

Tracers 日経平均高配当株50インデックス (奇数月分配型)

運用報告書 (全体版)

第9期 (決算日 2025年7月30日) 第10期 (決算日 2025年9月30日) 第11期 (決算日 2025年12月1日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「Tracers 日経平均高配当株50インデックス (奇数月分配型)」は、2025年12月1日に第11期の決算を行ないましたので、第9期から第11期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|--|--|
| 商品分類 | 追加型投信/国内/株式/インデックス型 | |
| 信託期間 | 2024年1月31日から原則無期限です。 | |
| 運用方針 | 主として、「インデックス マザーファンド 日経平均高配当株50」受益証券に投資を行ない、日本の高配当株式で構成される指数 (日経平均高配当株50指数 (トータルリターン)) に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。 | |
| 主要運用対象 | Tracers 日経平均高配当株50インデックス (奇数月分配型) | 「インデックス マザーファンド 日経平均高配当株50」受益証券を主要投資対象とします。 |
| | インデックス マザーファンド 日経平均高配当株50 | わが国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | Tracers 日経平均高配当株50インデックス (奇数月分配型) | 株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 |
| | インデックス マザーファンド 日経平均高配当株50 | 株式への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 |
| 分配方針 | 第1計算期から第3計算期までは収益分配を行ないません。第4計算期以降、毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。 | |

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号

www.amova-am.com

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。

<945109>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号: 0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 価 額 (分配落) | 税 込 配 金 騰 落 中 率 | | | 日経平均高配当株50指数 (トータルリターン) (ベンチマーク) | | 株 式 組 入 比 率 | 株 式 先 物 比 率 | 純 資 産 額 総 |
|-----------------|------------------|-----------------|-----|-----|-------------------------------------|------------|-------------|-------------|-----------|
| | | 税 分 | 配 金 | 騰 落 | 中 率 | 期 騰 落 | | | |
| (設定日) | 円 | | 円 | | % | | % | % | 百万円 |
| 2024年1月31日 | 10,000 | | — | | — | 130,306.60 | — | — | 50 |
| 1期(2024年4月1日) | 10,654 | | — | | 6.5 | 137,570.30 | 5.6 | 95.4 | 3,924 |
| 2期(2024年5月30日) | 11,318 | | — | | 6.2 | 146,399.30 | 6.4 | 96.5 | 6,372 |
| 3期(2024年7月30日) | 11,270 | | — | | △0.4 | 145,779.00 | △0.4 | 94.8 | 9,033 |
| 4期(2024年9月30日) | 10,708 | | 100 | | △4.1 | 139,644.00 | △4.2 | 97.0 | 10,019 |
| 5期(2024年12月2日) | 10,797 | | 100 | | 1.8 | 142,114.80 | 1.8 | 98.2 | 11,305 |
| 6期(2025年1月30日) | 10,953 | | 100 | | 2.4 | 145,489.40 | 2.4 | 99.1 | 13,650 |
| 7期(2025年3月31日) | 10,974 | | 100 | | 1.1 | 147,187.60 | 1.2 | 96.6 | 15,607 |
| 8期(2025年5月30日) | 10,968 | | 100 | | 0.9 | 148,230.00 | 0.7 | 98.1 | 20,005 |
| 9期(2025年7月30日) | 11,159 | | 100 | | 2.7 | 152,273.80 | 2.7 | 99.2 | 21,383 |
| 10期(2025年9月30日) | 12,123 | | 100 | | 9.5 | 166,809.00 | 9.5 | 97.3 | 24,801 |
| 11期(2025年12月1日) | 13,077 | | 100 | | 8.7 | 181,415.20 | 8.8 | 97.9 | 29,280 |

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 日経平均高配当株50指数は、日経平均株価の構成銘柄のうち予想配当利回りの高い50銘柄から構成される株価指数です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

| 決算期 | 年 月 日 | 基準 価 額 | | 日経平均高配当株50指数 (トータルリターン) (ベンチマーク) | | 株 式 組 入 比 率 | 株 式 先 物 比 率 |
|------|----------------------|-------------|--------|-------------------------------------|--------|----------------|----------------|
| | | 騰 落 率 | 騰 落 率 | 騰 落 率 | 騰 落 率 | | |
| 第9期 | (期 首) 2025年 5月30日 | 円 10,968 | % — | % 148,230.00 | % — | % 98.1 | % 1.8 |
| | 6月末 | 10,810 | △1.4 | 146,140.20 | △1.4 | 99.1 | 0.8 |
| | (期 末) 2025年 7月30日 | 11,259 | 2.7 | 152,273.80 | 2.7 | 99.2 | 0.7 |
| 第10期 | (期 首) 2025年 7月30日 | 11,159 | — | 152,273.80 | — | 99.2 | 0.7 |
| | 7月末 | 11,224 | 0.6 | 153,166.80 | 0.6 | 99.4 | 0.5 |
| | 8月末 | 11,967 | 7.2 | 163,324.80 | 7.3 | 99.6 | 0.4 |
| | (期 末) 2025年 9月30日 | 12,223 | 9.5 | 166,809.00 | 9.5 | 97.3 | 2.7 |
| 第11期 | (期 首) 2025年 9月30日 | 12,123 | — | 166,809.00 | — | 97.3 | 2.7 |
| | 10月末 | 12,413 | 2.4 | 170,693.50 | 2.3 | 98.3 | 1.6 |
| | 11月末 | 13,300 | 9.7 | 183,097.80 | 9.8 | 97.4 | 2.6 |
| | (期 末) 2025年12月 1日 | 13,177 | 8.7 | 181,415.20 | 8.8 | 97.9 | 1.8 |

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

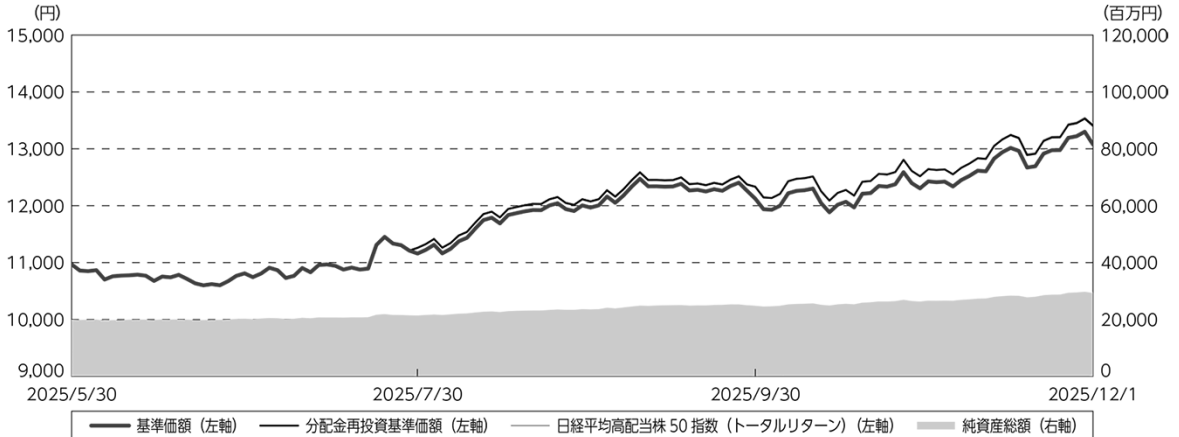
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○運用経過

(2025年5月31日～2025年12月1日)

作成期間中の基準価額等の推移



第9期首：10,968円

第11期末：13,077円 (既払分配金 (税込み) : 300円)

騰落率：22.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額および日経平均高配当株50指数 (トータルリターン) は、作成期首 (2025年5月30日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 日経平均高配当株50指数 (トータルリターン) は当ファンドのベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、わが国の金融商品取引所上場株式 (これに準ずるものを含みます。) に実質的に投資し、日経平均高配当株50指数 (トータルリターン) に連動する投資成果をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

＜値上がり要因＞

- ・日本と米国の関税交渉が妥結し関税措置に対する先行き不透明感が和らいだこと (2025年7月下旬)。
- ・米国連邦準備制度理事会 (FRB) による利下げの実施や追加利下げ観測、また米国の生成AI (人工知能) 向け半導体大手企業の好決算などから米国の株式市場が上昇したこと。
- ・自民党と日本維新の会による連立政権が発足し景気刺激に前向きな政策への期待が高まったこと。

<値下がり要因>

- ・首相の台湾有事を巡る発言を受けた日本と中国の緊張感の高まりや、FRB議長の利下げに慎重な発言を背景としたFRBによる利下げペースが鈍化するとの見方が強まったこと。

投資環境

（国内株式市況）

国内株式市場では、日経平均高配当株50指数は期間の初めと比べて上昇しました。

首相の台湾有事を巡る発言を受けた日本と中国の緊張感の高まりや、FRB議長の利下げに慎重な発言を背景としたFRBによる利下げペースが鈍化するとの見方などが同指数の重しとなったものの、イスラエルとイランの停戦合意を受けて中東情勢への警戒感が後退したことや、日本と米国の関税交渉が妥結し関税措置に対する先行き不透明感が和らいだこと、FRBによる利下げの実施や追加利下げ観測に加えて、米国の生成AI向け半導体大手企業の好決算などから米国の株式市場が上昇したこと、米国と中国の首脳会談が行なわれ、貿易摩擦緩和に向けた包括的合意に至る見通しとなったこと、自民党と日本維新の会による連立政権が誕生し景気刺激に前向きな政策への期待が高まったことなどが追い風となり、同指数は上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、「インデックス マザーファンド 日経平均高配当株50」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

（インデックス マザーファンド 日経平均高配当株50）

株式の運用は、日経平均高配当株50指数に採用されている株式に投資し、「日経平均高配当株50指数（トータルリターン）」との連動性を維持するよう努めました。

株式ポートフォリオにおける業種構成比や主な保有銘柄の構成比は、日経平均高配当株50指数のそれらに準ずるものとしました。

また、株式先物取引を含めた実質株式組入比率を高位に保ち、「日経平均高配当株50指数（トータルリターン）」との連動性を維持するよう努めました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期間中における基準価額は、22.2%（分配金再投資ベース）の値上がりとなり、ベンチマークである「日経平均高配当株50指数（トータルリターン）」の上昇率22.4%を概ね0.2%下回りました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

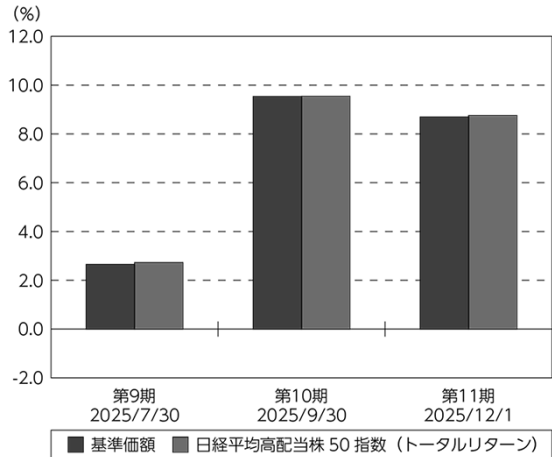
<プラス要因>

- ・組み入れた先物による要因。

<マイナス要因>

- ・組み入れた先物による要因。
- ・売買委託手数料などの諸費用を支払ったこと。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) 日経平均高配当株50指数（トータルリターン）は当ファンドのベンチマークです。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

| 項 目 | 第9期 | 第10期 | 第11期 |
|-----------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| | 2025年5月31日～ 2025年7月30日 | 2025年7月31日～ 2025年9月30日 | 2025年10月1日～ 2025年12月1日 |
| 当期分配金 | 100 | 100 | 100 |
| (対基準価額比率) | 0.888% | 0.818% | 0.759% |
| 当期の収益 | 100 | 100 | 22 |
| 当期の収益以外 | — | — | 77 |
| 翌期繰越分配対象額 | 1,275 | 2,127 | 3,076 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「インデックス マザーファンド 日経平均高配当株50」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

（インデックス マザーファンド 日経平均高配当株50）

引き続き、株式ポートフォリオに関しては、株式先物取引を含めた実質株式組入比率を高位に保ち、「日経平均高配当株50指数（トータルリターン）」との連動性を維持するように努めます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年5月31日～2025年12月1日)

| 項 目 | 第9期～第11期 | | 項 目 の 概 要 |
|-------------------------|----------|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 6 | 0.054 | (a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 |
| (投 信 会 社) | (3) | (0.022) | 委託した資金の運用の対価 |
| (販 売 会 社) | (3) | (0.022) | 運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価 |
| (受 託 会 社) | (1) | (0.010) | 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 | 0 | 0.001 | (b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (先 物 ・ オ プ シ ョ ン) | (0) | (0.001) | |
| (c) そ の 他 費 用 | 2 | 0.014 | (c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数 |
| (監 査 費 用) | (0) | (0.002) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| (印 刷 費 用 等) | (1) | (0.012) | 印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用、運用において利用する指数の 標章使用料など |
| 合 計 | 8 | 0.069 | |
| 作成期間の平均基準価額は、11,829円です。 | | | |

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

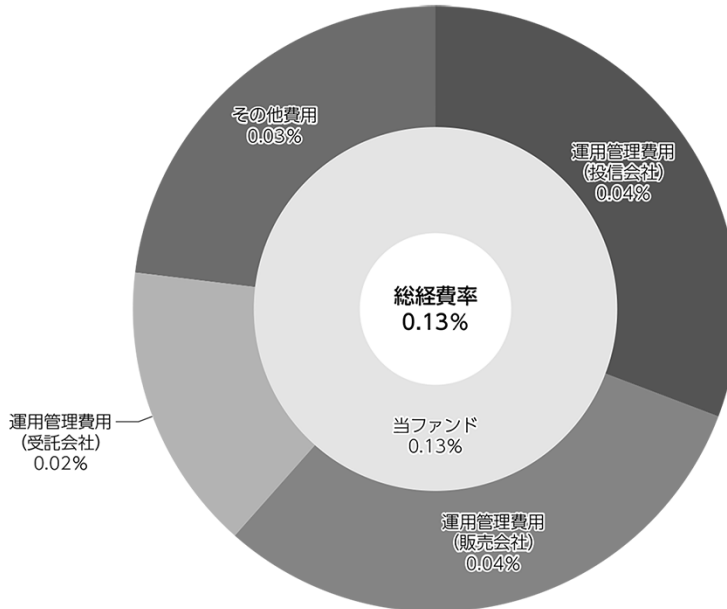
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.13%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年5月31日～2025年12月1日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘柄 | 第9期～第11期 | | | |
|---------------------------|-----------------|-----------------|---------------|-----------------|
| | 設定 | | 解約 | |
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| インデックス マザーファンド 日経平均高配当株50 | 千口 4,238,721 | 千円 5,343,850 | 千口 813,940 | 千円 1,019,884 |

○株式売買比率

(2025年5月31日～2025年12月1日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項目 | 第9期～第11期 | |
|----------------------|---------------------------|--|
| | インデックス マザーファンド 日経平均高配当株50 | |
| (a) 当作成期中の株式売買金額 | 16,670,994千円 | |
| (b) 当作成期中の平均組入株式時価総額 | 24,033,902千円 | |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.69 | |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2025年5月31日～2025年12月1日)

利害関係人の発行する有価証券等

<Tracers 日経平均高配当株50インデックス（奇数月分配型）>

該当事項はございません。

<インデックス マザーファンド 日経平均高配当株50>

| 種類 | 第9期～第11期 | | |
|----|------------|-----------|------------|
| | 買付額 | 売付額 | 第11期末保有額 |
| 株式 | 百万円 123 | 百万円 61 | 百万円 581 |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友トラストグループ株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況（2025年5月31日～2025年12月1日）

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年5月31日～2025年12月1日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年12月1日現在)

親投資信託残高

| 銘 | 柄 | 第8期末 | 第11期末 | |
|---------------------------|---|------------|------------|------------|
| | | 口数 | 口数 | 評価額 |
| | | 千口 | 千口 | 千円 |
| インデックス マザーファンド 日経平均高配当株50 | | 17,395,518 | 20,820,299 | 29,277,505 |

(注) 親投資信託の2025年12月1日現在の受益権総口数は、20,830,191千口です。

○投資信託財産の構成

(2025年12月1日現在)

| 項 | 目 | 第11期末 | |
|---------------------------|---|------------|-------|
| | | 評価額 | 比率 |
| | | 千円 | % |
| インデックス マザーファンド 日経平均高配当株50 | | 29,277,505 | 99.0 |
| コール・ローン等、その他 | | 304,352 | 1.0 |
| 投資信託財産総額 | | 29,581,857 | 100.0 |

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 目 | 第9期末 | 第10期末 | 第11期末 |
|--------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 2025年7月30日現在 | 2025年9月30日現在 | 2025年12月1日現在 |
| | 円 | 円 | 円 |
| (A) 資産 | 21,638,421,986 | 25,155,543,666 | 29,581,857,459 |
| コール・ローン等 | 110,126,674 | 256,801,111 | 139,234,500 |
| インデックス マザーファンド 日経平均高配当株50(評価額) | 21,380,890,558 | 24,798,534,145 | 29,277,505,127 |
| 未収入金 | 147,403,292 | 100,205,009 | 165,115,976 |
| 未収利息 | 1,462 | 3,401 | 1,856 |
| (B) 負債 | 255,414,969 | 354,534,148 | 301,451,156 |
| 未払収益分配金 | 191,618,650 | 204,583,129 | 223,911,680 |
| 未払解約金 | 59,198,873 | 143,703,914 | 69,632,403 |
| 未払信託報酬 | 3,644,348 | 4,314,998 | 4,876,594 |
| その他未払費用 | 953,098 | 1,932,107 | 3,030,479 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 21,383,007,017 | 24,801,009,518 | 29,280,406,303 |
| 元本 | 19,161,865,041 | 20,458,312,998 | 22,391,168,055 |
| 次期繰越損益金 | 2,221,141,976 | 4,342,696,520 | 6,889,238,248 |
| (D) 受益権総口数 | 19,161,865,041口 | 20,458,312,998口 | 22,391,168,055口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 11,159円 | 12,123円 | 13,077円 |

(注) 当ファンドの第9期首元本額は18,238,934,730円、第9～11期中追加設定元本額は9,223,313,222円、第9～11期中一部解約元本額は5,071,079,897円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第9期1.1159円、第10期1.2123円、第11期1.3077円です。

○損益の状況

| 項 目 | 第9期 | 第10期 | 第11期 |
|------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| | 2025年5月31日～ 2025年7月30日 | 2025年7月31日～ 2025年9月30日 | 2025年10月1日～ 2025年12月1日 |
| | 円 | 円 | 円 |
| (A) 配当等収益 | 67,494 | 80,602 | 71,412 |
| 受取利息 | 67,494 | 80,602 | 71,412 |
| (B) 有価証券売買損益 | 582,997,052 | 1,919,940,090 | 2,260,671,172 |
| 売買益 | 601,810,919 | 2,071,509,863 | 2,309,997,954 |
| 売買損 | △ 18,813,867 | △ 151,569,773 | △ 49,326,782 |
| (C) 信託報酬等 | △ 4,597,446 | △ 5,443,499 | △ 6,151,972 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 578,467,100 | 1,914,577,193 | 2,254,590,612 |
| (E) 前期繰越損益金 | 343,203,831 | 660,792,184 | 2,226,532,795 |
| (F) 追加信託差損益金 | 1,491,089,695 | 1,971,910,272 | 2,632,026,521 |
| (配当等相当額) | (1,710,042,120) | (1,949,318,399) | (2,537,824,805) |
| (売買損益相当額) | (△ 218,952,425) | (22,591,873) | (94,201,716) |
| (G) 計(D+E+F) | 2,412,760,626 | 4,547,279,649 | 7,113,149,928 |
| (H) 収益分配金 | △ 191,618,650 | △ 204,583,129 | △ 223,911,680 |
| 次期繰越損益金(G+H) | 2,221,141,976 | 4,342,696,520 | 6,889,238,248 |
| 追加信託差損益金 | 1,491,089,695 | 1,971,910,272 | 2,632,026,521 |
| (配当等相当額) | (1,714,654,506) | (1,982,302,341) | (2,538,764,724) |
| (売買損益相当額) | (△ 223,564,811) | (△ 10,392,069) | (93,261,797) |
| 分配準備積立金 | 730,052,281 | 2,370,786,248 | 4,257,211,727 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2025年5月31日～2025年12月1日）は以下の通りです。

| 項 目 | 2025年5月31日～ 2025年7月30日 | 2025年7月31日～ 2025年9月30日 | 2025年10月1日～ 2025年12月1日 |
|------------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| a. 配当等収益(経費控除後) | 69,586,195円 | 390,389,458円 | 12,771,078円 |
| b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後) | 508,880,905円 | 1,524,187,735円 | 2,241,819,534円 |
| c. 信託約款に定める収益調整金 | 1,714,654,506円 | 1,982,302,341円 | 2,632,026,521円 |
| d. 信託約款に定める分配準備積立金 | 343,203,831円 | 660,792,184円 | 2,226,532,795円 |
| e. 分配対象収益(a+b+c+d) | 2,636,325,437円 | 4,557,671,718円 | 7,113,149,928円 |
| f. 分配対象収益(1万円当たり) | 1,375円 | 2,227円 | 3,176円 |
| g. 分配金 | 191,618,650円 | 204,583,129円 | 223,911,680円 |
| h. 分配金(1万円当たり) | 100円 | 100円 | 100円 |

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

| | 第9期 | 第10期 | 第11期 |
|-----------------|------|------|------|
| 1 万口当たり分配金（税込み） | 100円 | 100円 | 100円 |

○お知らせ

約款変更について

2025年5月31日から2025年12月1日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。
 - ①委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。（第1条、第15条）
 - ②当社の社名変更に伴ない、電子公告を掲載する当社ホームページのURLを「www.nikkoam.com/」から「www.amova-am.com」に変更いたしました。（第58条）

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

インデックス マザーファンド 日経平均高配当株50

運用報告書

第2期（決算日 2025年12月1日）
（2024年12月3日～2025年12月1日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 信託期間 | 2024年1月31日から原則無期限です。 |
| 運用方針 | 主として、わが国の金融商品取引所上場株式に投資し、日本の高配当株式で構成される指数（日経平均高配当株50指数（トータルリターン））に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。 |
| 主要運用対象 | わが国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | 株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 |

ファンド概要

主として、わが国の金融商品取引所上場株式（これに準ずるものを含みます。）に投資し、日本の高配当株式で構成される指数（日経平均高配当株50指数（トータルリターン））に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。対象指数の選定および変更にあたっては、当ファンドの商品性および運用上の効率性を勘案し、委託者の判断により決定するものとします。

運用にあたって、対象指数に採用されていない株式についても、運用目的を達成するために有用であると判断される場合は投資を行ないます。また、対象指数に採用されている株式の一部または全部の値動きに連動をめざす上場投資信託証券などもしくは株価指数先物取引に係る権利などに投資する場合があります。

投資対象資産を保有した場合と同様の損益を実現する目的のため、株価指数先物取引などを活用することがあります。このため、株式の組入総額と株価指数先物取引などの買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。

株式以外の資産への投資割合は、原則として、信託財産の総額の50%以下とします。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

<939193>

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○設定以来の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | 日経平均高配当株50指数 (トータルリターン) | | 株式先物比率 | 株式組入比率 | 純資産額 |
|----------------|--------|------|-------------------------|------|--------|--------|--------|
| | 騰落 | 中率 | (ベンチマーク) 騰落 | 中率 | | | |
| (設定日) | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 2024年1月31日 | 10,000 | — | 130,306.60 | — | — | — | 99 |
| 1期(2024年12月2日) | 11,010 | 10.1 | 142,114.80 | 9.1 | 98.2 | 1.9 | 11,359 |
| 2期(2025年12月1日) | 14,062 | 27.7 | 181,415.20 | 27.7 | 98.0 | 1.8 | 29,291 |

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 日経平均高配当株50指数は、日経平均株価の構成銘柄のうち予想配当利回りの高い50銘柄から構成される株価指数です。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | | 日経平均高配当株50指数 (トータルリターン) | | 株式先物比率 | 株式組入比率 |
|------------|--------|------|-------------------------|------|--------|--------|
| | 騰落 | 率 | (ベンチマーク) 騰落 | 率 | | |
| (期首) | 円 | % | | % | % | % |
| 2024年12月2日 | 11,010 | — | 142,114.80 | — | 98.2 | 1.9 |
| 12月末 | 11,362 | 3.2 | 146,662.30 | 3.2 | 99.4 | 0.7 |
| 2025年1月末 | 11,302 | 2.7 | 145,836.80 | 2.6 | 99.3 | 0.6 |
| 2月末 | 11,286 | 2.5 | 145,693.50 | 2.5 | 99.4 | 0.6 |
| 3月末 | 11,398 | 3.5 | 147,187.60 | 3.6 | 96.6 | 3.6 |
| 4月末 | 11,037 | 0.2 | 142,351.80 | 0.2 | 98.3 | 1.7 |
| 5月末 | 11,499 | 4.4 | 148,230.00 | 4.3 | 98.1 | 1.8 |
| 6月末 | 11,334 | 2.9 | 146,140.20 | 2.8 | 99.1 | 0.8 |
| 7月末 | 11,876 | 7.9 | 153,166.80 | 7.8 | 99.4 | 0.5 |
| 8月末 | 12,663 | 15.0 | 163,324.80 | 14.9 | 99.6 | 0.4 |
| 9月末 | 12,935 | 17.5 | 166,809.00 | 17.4 | 97.3 | 2.7 |
| 10月末 | 13,246 | 20.3 | 170,693.50 | 20.1 | 98.3 | 1.6 |
| 11月末 | 14,194 | 28.9 | 183,097.80 | 28.8 | 97.4 | 2.6 |
| (期末) | | | | | | |
| 2025年12月1日 | 14,062 | 27.7 | 181,415.20 | 27.7 | 98.0 | 1.8 |

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

○運用経過

(2024年12月3日～2025年12月1日)

基準価額の推移

期間の初め11,010円の基準価額は、期間末に14,062円となり、騰落率は+27.7%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・米国と世界各国・地域との関税交渉が進む期待が高まったことや、米国と中国が互いに課した追加関税を大幅に引き下げることで合意し世界景気の悪化懸念の後退を受けて内需関連株が幅広く買われたこと（2025年4月中旬以降）。
- ・米国連邦準備制度理事会（FRB）による利下げの実施や追加利下げ観測に加えて、米国の生成AI（人工知能）向け半導体大手企業の好決算などから米国の株式市場が上昇したこと。
- ・自民党と日本維新の会による連立政権が発足し景気刺激に前向きな政策への期待が高まったこと。

<値下がり要因>

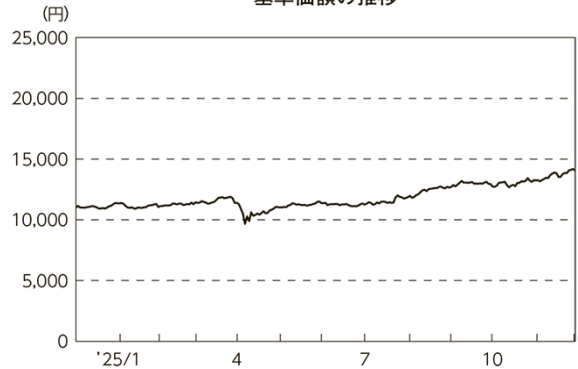
- ・米国大統領がテレビ番組のインタビューで関税政策の影響による景気後退の可能性を否定しなかったこと。
- ・米国政権による相互関税の詳細発表を受け、世界的な景気減速への不安感から投資家のリスク回避の動きが強まり、また中国政府が対抗措置を発表するなど貿易摩擦の激化が懸念されたこと。

(国内株式市況)

国内株式市場では、日経平均高配当株50指数は期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2025年4月上旬にかけては、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が利回りの目標を引き上げる方針を明らかにし、GPIFの運用資産に占める国内株式の比率が高まると観測されたことなどが支援材料となったものの、米国大統領がテレビ番組のインタビューで関税政策の影響による景気後退の可能性を否定しなかったことや、米国政権による相互関税の詳細発表を受け、世界的な景気減速への不安感から投資家のリスク回避の動きが強まり、また中国政府が対抗措置を発表するなど貿易摩擦の激化が懸念されたことなどから、同指数は下落しました。4月中旬から期間末にかけては、首相の台湾有事を巡る発言を受けた日本と中国の緊張感の高まりや、FRB議長の利下げに慎重な発言を背景としたFRBによる利下げペースが鈍化するとの見方などが同指数の重しとなったものの、米国と世界各国・地域との関税交渉が進む期待が高まったことや、日本と米国の関税交渉が妥結し関税措置に対する先行き不透明感が和らいだこと、FRBによる利下げの実施や追加利下げ観測に加えて、米国の生成AI向け半導体大手企業の好決算などから米国の

基準価額の推移



| 期首 | 期中高値 | 期中安値 | 期末 |
|------------|------------|------------|------------|
| 2024/12/02 | 2025/11/28 | 2025/04/07 | 2025/12/01 |
| 11,010円 | 14,194円 | 9,673円 | 14,062円 |

株式市場が上昇したこと、米国と中国の首脳会談が行なわれ、貿易摩擦緩和に向けた包括的合意に至る見通しとなったこと、自民党と日本維新の会による連立政権が発足し景気刺激に前向きな政策への期待が高まったことなどが追い風となり、同指数は上昇しました。

ポートフォリオ

株式の運用は、日経平均高配当株50指数に採用されている株式に投資し、「日経平均高配当株50指数（トータルリターン）」との連動性を維持するよう努めました。

株式ポートフォリオにおける業種構成比や主な保有銘柄の構成比は、日経平均高配当株50指数のそれらに準ずるものとしました。

また、株式先物取引を含めた実質株式組入比率を高位に保ち、「日経平均高配当株50指数（トータルリターン）」との連動性を維持するよう努めました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期間中における基準価額は、27.7%の値上がりとなり、ベンチマークである「日経平均高配当株50指数(トータルリターン)」の上昇率27.7%を概ね0.1%上回りました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

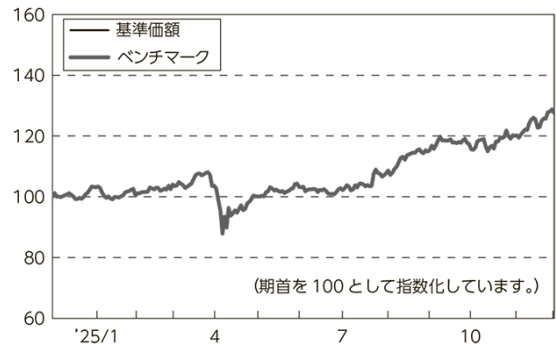
<プラス要因>

- ・組み入れた先物による要因。

<マイナス要因>

- ・組み入れた先物による要因。
- ・売買委託手数料などの諸費用を支払ったこと。

基準価額とベンチマーク（指数化）の推移



○今後の運用方針

引き続き、株式ポートフォリオに関しては、株式先物取引を含めた実質株式組入比率を高位に保ち、「日経平均高配当株50指数（トータルリターン）」との連動性を維持するよう努めます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年12月3日～2025年12月1日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|---------------------------------|---------------|-----------------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション) | 円 0 (0) | % 0.002 (0.002) | (a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| 合 計 | 0 | 0.002 | |
| 期中の平均基準価額は、12,011円です。 | | | |

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2024年12月3日～2025年12月1日)

株式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|-----|----|------------------------|--------------------------|-------------|-----------------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 国 内 | 上場 | 千株 14,100 (908) | 千円 20,534,753 (-) | 千株 5,724 | 千円 8,039,450 |

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

| 種 類 別 | | 買 建 | | 売 建 | |
|-------|--------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | | 新規買付額 | 決 済 額 | 新規売付額 | 決 済 額 |
| 国 内 | 株式先物取引 | 百万円 9,797 | 百万円 9,518 | 百万円 1,313 | 百万円 1,320 |

(注) 金額は受け渡し代金。

○株式売買比率

(2024年12月3日～2025年12月1日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|--------------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 28,574,203千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 19,817,096千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 1.44 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年12月3日～2025年12月1日)

利害関係人の発行する有価証券等

| 種 類 | 買 付 額 | 売 付 額 | 当 期 末 保 有 額 |
|-----|------------|------------|-------------|
| 株式 | 百万円 339 | 百万円 106 | 百万円 581 |

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友トラストグループ株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年12月3日～2025年12月1日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2025年12月1日現在)

国内株式

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|------------------------|---------|---------|-----------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 |
| 鉱業 (4.4%) | | | |
| INPEX | 131.6 | 392.9 | 1,266,316 |
| 建設業 (5.2%) | | | |
| 大林組 | 97.3 | 215.1 | 670,896 |
| 長谷工コーポレーション | 55 | 84.8 | 245,580 |
| 積水ハウス | 61.1 | 166.4 | 567,257 |
| 食料品 (4.2%) | | | |
| 日本たばこ産業 | 99.6 | 204.7 | 1,200,565 |
| パルプ・紙 (0.9%) | | | |
| 王子ホールディングス | — | 303.6 | 246,857 |
| 化学 (5.3%) | | | |
| 東ソー | 87.1 | 90.8 | 211,110 |
| デンカ | 41.3 | 98.2 | 258,364 |
| 三井化学 | 27 | 115.5 | 451,143 |
| 三菱ケミカルグループ | 188.9 | 447.8 | 388,376 |
| UBE | 26.8 | 89.3 | 222,892 |
| 医薬品 (7.5%) | | | |
| 武田薬品工業 | 114.5 | 223.1 | 1,005,957 |
| アステラス製薬 | 251.1 | 582 | 1,146,831 |
| 石油・石炭製品 (1.5%) | | | |
| 出光興産 | 169.8 | 384.9 | 442,057 |
| ゴム製品 (2.5%) | | | |
| ブリヂストン | 36.6 | 99 | 712,503 |
| ガラス・土石製品 (2.8%) | | | |
| AGC | 42.6 | 95.2 | 506,559 |
| 日本電気硝子 | 19.4 | 50.2 | 289,453 |
| 鉄鋼 (7.2%) | | | |
| 日本製鉄 | 138.4 | 1,178.2 | 736,846 |
| 神戸製鋼所 | 176.3 | 360 | 689,940 |
| JFEホールディングス | 158.4 | 340.4 | 647,951 |
| 非鉄金属 (1.9%) | | | |
| 三井金属 | 11.4 | 33 | 548,460 |
| 機械 (5.3%) | | | |
| アマダ | 40.3 | 117.3 | 218,881 |

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|------------------------|---------|---------|-----------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 |
| 日立建機 | 39.4 | 75 | 347,175 |
| 日本精工 | 116.8 | 319.9 | 295,523 |
| NTN | — | 961.6 | 359,734 |
| ジェイテクト | — | 183 | 309,636 |
| 電気機器 (4.9%) | | | |
| セイコーエプソン | 47.1 | 171 | 324,130 |
| アルプスアルパイン | 55.8 | 129.6 | 261,403 |
| カシオ計算機 | 66.9 | 171.9 | 218,398 |
| キャノン | 58.9 | 135.5 | 613,137 |
| 輸送用機器 (10.0%) | | | |
| 日産自動車 | 652.6 | — | — |
| いすゞ自動車 | 127.7 | 199.1 | 471,468 |
| マツダ | — | 683.3 | 778,620 |
| 本田技研工業 | 221.2 | 674.1 | 1,034,743 |
| ヤマハ発動機 | — | 505.7 | 567,395 |
| 精密機器 (—%) | | | |
| シチズン時計 | 88.6 | — | — |
| 陸運業 (1.3%) | | | |
| NIPPON EXPRESSホールディングス | 20.4 | 115.8 | 377,623 |
| 海運業 (6.5%) | | | |
| 日本郵船 | 65.4 | 175.5 | 863,811 |
| 商船三井 | 68.2 | — | — |
| 川崎汽船 | 159.1 | 477.5 | 996,065 |
| 情報・通信業 (2.2%) | | | |
| ソフトバンク | 1,965.2 | 2,914.8 | 637,758 |
| 卸売業 (8.0%) | | | |
| 双日 | 54.4 | 107.7 | 491,435 |
| 住友商事 | 63.5 | 169.8 | 824,379 |
| 三菱商事 | 93.2 | 264.9 | 971,123 |
| 小売業 (0.7%) | | | |
| 丸井グループ | 39.5 | 62.4 | 193,939 |
| 銀行業 (9.1%) | | | |
| 三菱UFJフィナンシャル・グループ | 185 | — | — |
| 三井住友トラストグループ | 66.8 | 129.4 | 581,523 |

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|---------------------------|---------|-------|-----------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 |
| 三井住友フィナンシャルグループ | 95.1 | 206.2 | 983,780 |
| みずほフィナンシャルグループ | 113.2 | 188.1 | 1,034,738 |
| 証券、商品先物取引業 (6.0%) | | | |
| 大和証券グループ本社 | 176.4 | 572.1 | 737,722 |
| 野村ホールディングス | — | 842.6 | 991,318 |
| 保険業 (2.6%) | | | |
| SOMPOホールディングス | 82.4 | — | — |
| MS&ADインシュアランスグループホールディングス | 109.6 | 215.6 | 750,288 |

| 銘柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|--------------|-----------|-------|------------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 |
| | 千株 | 千株 | 千円 |
| 東京海上ホールディングス | 54.8 | — | — |
| サービス業 (—%) | | | |
| 日本郵政 | 177.6 | — | — |
| 合 計 | 株 数 ・ 金 額 | 7,039 | 16,324 |
| | 銘柄数<比率> | 49 | 48 |
| | | | 28,691,676 |
| | | | <98.0%> |

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

先物取引の銘柄別期末残高

| 銘柄 | 別 | 当 期 末 | |
|----|---------|-------|-------|
| | | 買 建 額 | 売 建 額 |
| 国内 | 株式先物取引 | 百万円 | 百万円 |
| | TOPIX先物 | 533 | — |

○投資信託財産の構成

(2025年12月1日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|------------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 株式 | 千円 | % |
| | 28,691,676 | 97.4 |
| コール・ローン等、その他 | 767,008 | 2.6 |
| 投資信託財産総額 | 29,458,684 | 100.0 |

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年12月1日現在)

| 項目 | 当期末 | 円 |
|-----------------|-----------------|---|
| (A) 資産 | 30,121,618,811 | |
| コール・ローン等 | 474,842,590 | |
| 株式(評価額) | 28,691,676,900 | |
| 未収入金 | 9,393,500 | |
| 未収配当金 | 298,131,490 | |
| 未収利息 | 6,331 | |
| 差入委託証拠金 | 647,568,000 | |
| (B) 負債 | 829,919,763 | |
| 未払解約金 | 165,116,763 | |
| 差入委託証拠金代用有価証券 | 664,803,000 | |
| (C) 純資産総額(A-B) | 29,291,699,048 | |
| 元本 | 20,830,191,733 | |
| 次期繰越損益金 | 8,461,507,315 | |
| (D) 受益権総口数 | 20,830,191,733口 | |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 14,062円 | |

(注) 当ファンドの期首元本額は10,317,518,812円、期中追加設定元本額は13,114,906,463円、期中一部解約元本額は2,602,233,542円です。

(注) 2025年12月1日現在の元本の内訳は以下の通りです。
 ・ Tracers 日経平均高配当株50インデックス(奇数月分配型) 20,820,299,479円
 ・ インデックスファンド日経平均高配当株50(奇数月分配型) 9,892,254円

(注) 1口当たり純資産額は1,4062円です。

(注) 有価証券として担保に供している資産は以下の通りです。
 ・ 株式 786,153,200円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2024年12月3日から2025年12月1日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。
 - ① 委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。(第1条、第5条)
 - ② 法定運用報告書の交付は行なわない旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、変更を行ないました。(第50条)
 - ③ 当社の社名変更に伴ない、電子公告を掲載する当社ホームページのURLを「www.nikkoam.com/」から「www.amova-am.com」に変更いたしました。(第52条)

○損益の状況 (2024年12月3日～2025年12月1日)

| 項目 | 当期 | 円 |
|------------------|---------------|---|
| (A) 配当等収益 | 807,297,296 | |
| 受取配当金 | 806,125,150 | |
| 受取利息 | 1,172,070 | |
| その他収益金 | 76 | |
| (B) 有価証券売買損益 | 5,044,087,441 | |
| 売買益 | 5,307,372,795 | |
| 売買損 | △ 263,285,354 | |
| (C) 先物取引等取引損益 | 35,367,220 | |
| 取引益 | 149,942,510 | |
| 取引損 | △ 114,575,290 | |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 5,886,751,957 | |
| (E) 前期繰越損益金 | 1,041,671,799 | |
| (F) 追加信託差損益金 | 2,009,685,257 | |
| (G) 解約差損益金 | △ 476,601,698 | |
| (H) 計(D+E+F+G) | 8,461,507,315 | |
| 次期繰越損益金(H) | 8,461,507,315 | |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。